

## 「卒業後の社会生活を送る上で必要な力」についての調査 集計結果

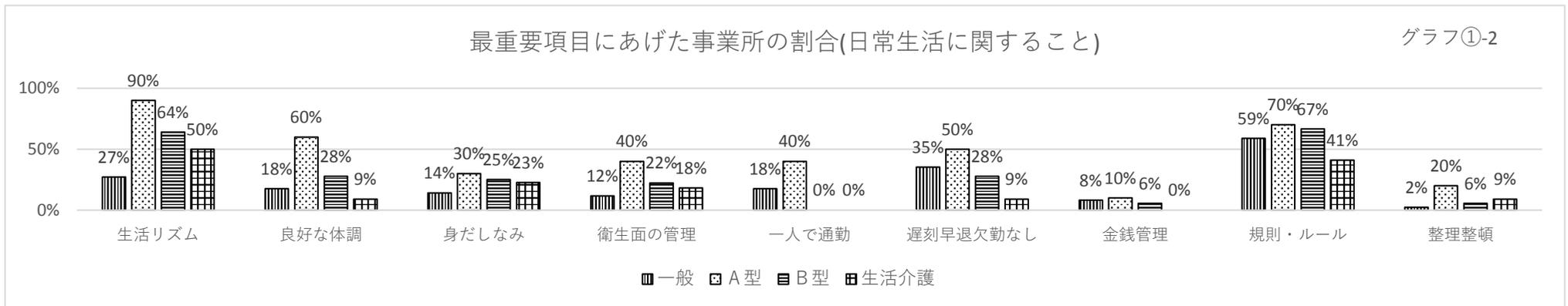
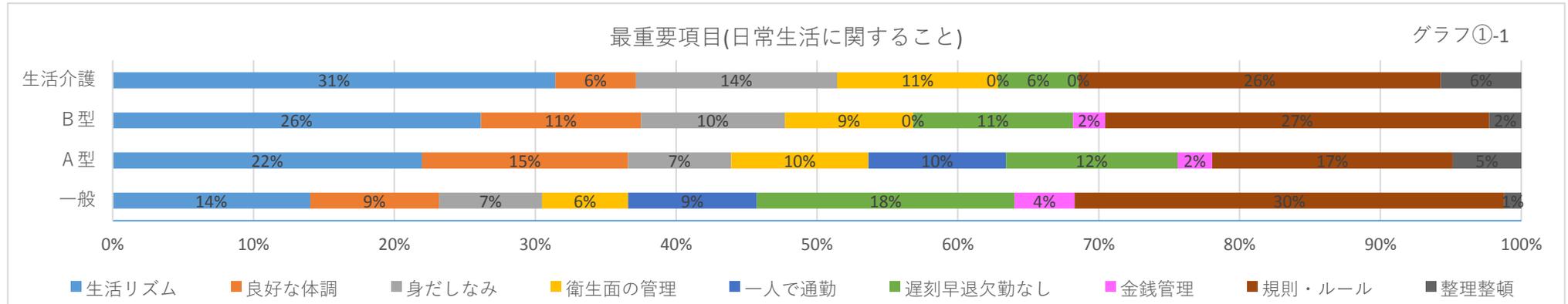
本年5月より一般事業所および福祉サービス事業所の皆様にご協力いただきました「卒業後の社会生活を送る上で必要な力」についての調査につきまして、集計結果の概略をご報告申し上げます。この集計結果から明らかになった課題をもとに、生徒一人一人の卒業後の社会的・職業的自立に向けた指導に生かしていきたいと考えています。

お忙しい中、ご回答を寄せていただきました各事業所の皆様に、この場をお借りしてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

- 1 実施期間 平成30年5月9日(水) ～ 平成30年6月22日(金)
- 2 対象
  - ・ 三八管内の従業員50名以上(障害者法定雇用率対象)の一般事業所 281事業所
  - ・ 三八管内のすべての福祉サービス事業所、グループホーム等 71事業所 (のべサービス事業数140)
- 3 回収率
  - 全体 44.2% (186/421)
  - 内訳
    - ・ 一般事業所 30.2% (85/281)
    - ・ 福祉サービス事業所、グループホーム等 72.1% (101/140)
- 4 集計方法について 一般事業所、福祉サービス事業所8形態(就労継続支援A型・B型・生活介護・施設入所・短期入所・グループホーム・就労移行・自立訓練)の計9形態ごとに集計し、分析しました。
- 5 グラフの見方について
  - ・ 「最重要項目」のグラフ(①-1・②-1・③-1・④-1:各ページ上のグラフ)は、各項目のうち、最重要にあげられた項目の割合を示しています。
  - ・ 「最重要項目にあげた事業所の割合」のグラフ(①-2・②-2・③-2・④-2:各ページ下のグラフ)は、全事業所のうち、最重要項目にあげた事業所の割合を示しています。
  - ・ グラフは回答をいただいた一般事業所と福祉サービス事業所8形態のうち、一般事業所と福祉サービス事業所3形態(A型・B型・生活介護)の集計結果を代表して掲載しています。

『卒業後の社会生活を送る上で必要な力』についての調査 集計結果

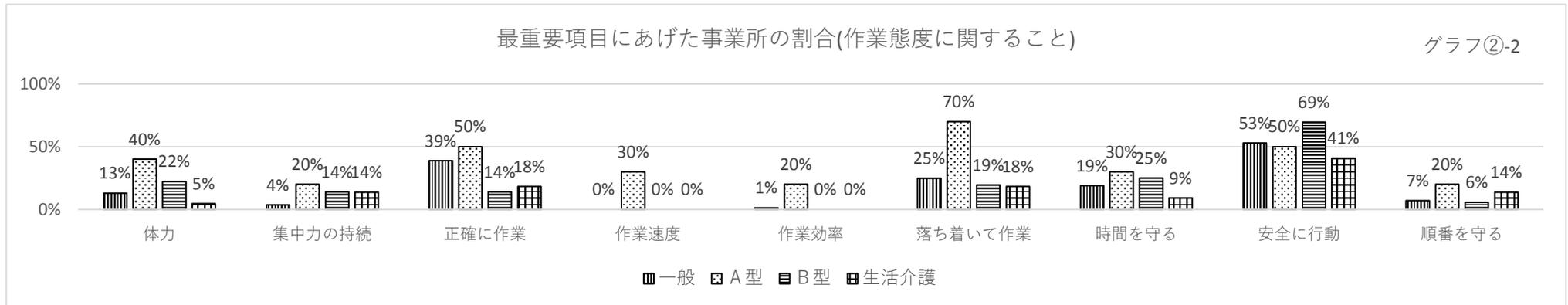
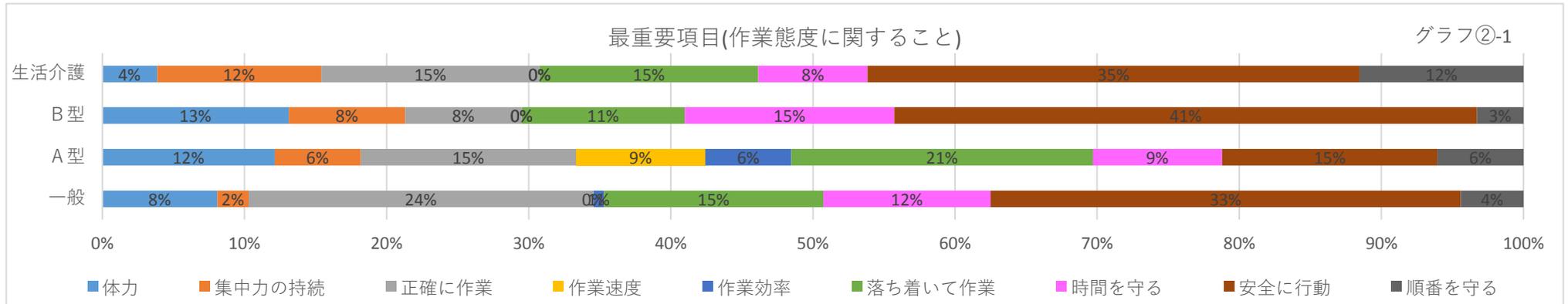
① 日常生活に関すること



項目

1 生活リズム	生活リズム（起床・就寝時間、食事）を整えて生活ができる。
2 良好な体調	健康に気を付け、自分で服薬管理し、良好な体調を保っている。
3 身だしなみ	整容面（清潔感のある髪型や服装）など、身だしなみに気を付けている。
4 衛生面の管理	洗顔、洗髪、ひげそりや爪切りなど衛生面の管理ができています。
5 一人で通勤	通勤時、交通機関を一人で利用（冬場のバスの遅れや乗継の対応など）できる。
6 遅刻早退欠勤なし	正当な理由（通院、病気、電車の遅れ等）のない遅刻・早退・欠勤はない。
7 金銭管理	工賃を計画的に使う、保管するなど金銭管理ができる（金銭トラブルがない）。
8 規則・ルール	施設の規則や社会全体のルール、決められたことを守る。
9 整理整頓	作業場や更衣室のロッカーなどの整理整頓ができる。

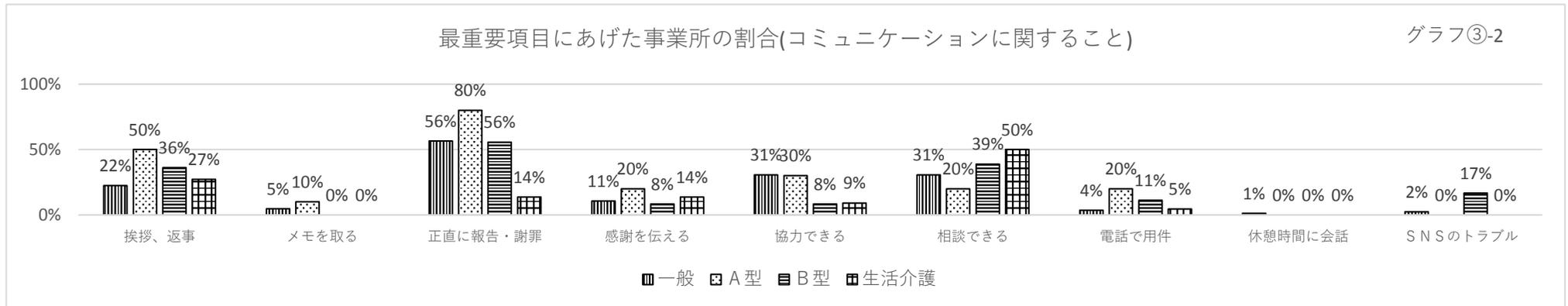
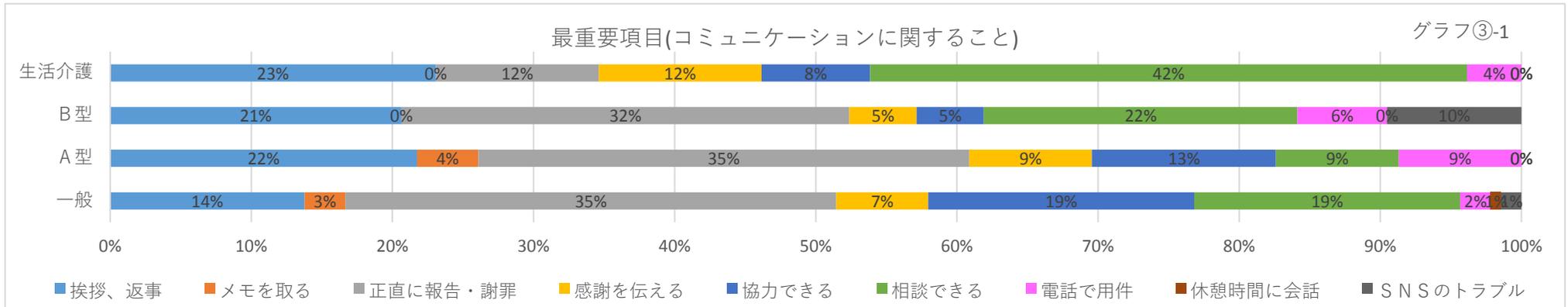
## ② 作業態度に関すること



### 項目

1 体力	一日の利用時間を通して作業ができる <b>体力</b> がある。
2 集中力の持続	時間いっぱい <b>集中力</b> を <b>持続</b> させて、作業に取り組むことができる。
3 正確に作業	指示を受けた通りに、 <b>正確に作業</b> を行うことができる。
4 作業速度	仕事に慣れると、必要とされる <b>作業速度</b> でこなすことができる。
5 作業効率	<b>作業効率</b> を考えて、工夫しながら作業ができる。
6 落ち着いて作業	体調や感情などに関係なく、 <b>落ち着いて作業</b> をすることができる。
7 時間を守る	<b>時間</b> （作業開始時間、締め切り等）を守って、自分から進んで作業に取り組む。
8 安全に行動	危険と教えられたことをせず、 <b>安全</b> を考えて行動する。
9 順番を守る	活動の <b>順番を守って</b> 、作業をすることができる。

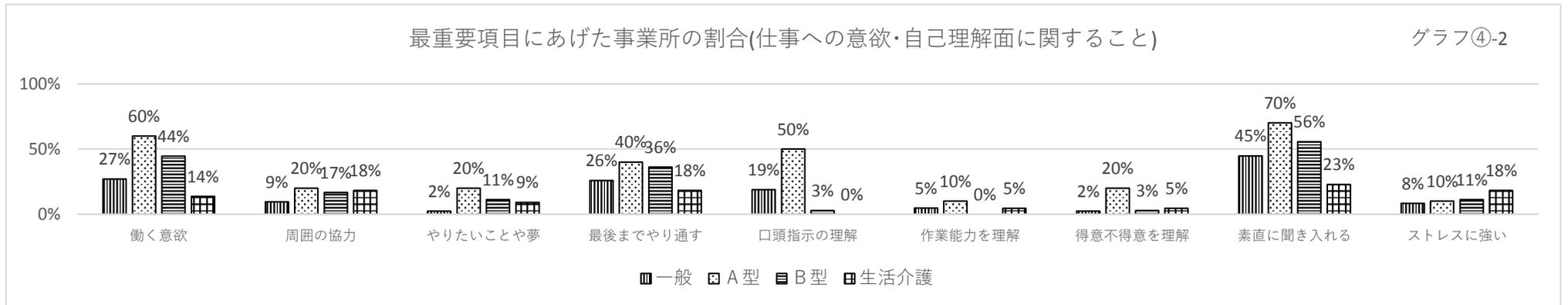
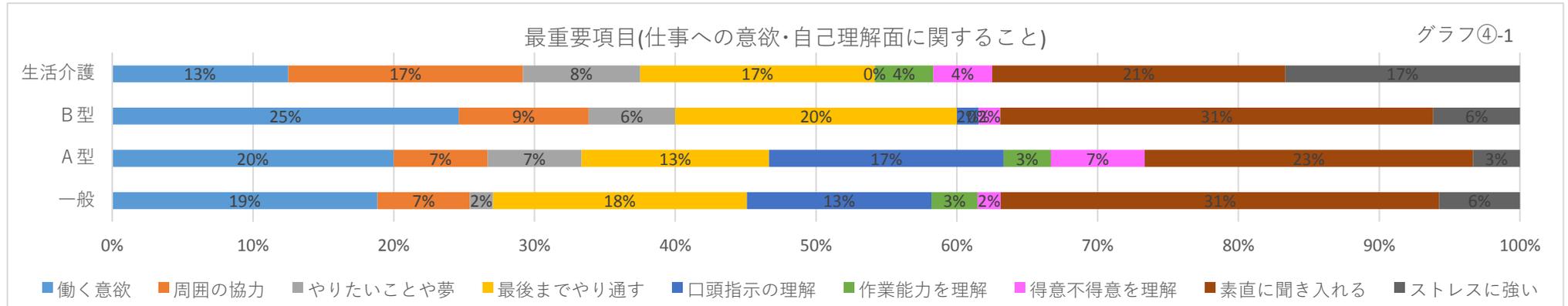
### ③ コミュニケーションに関すること



#### 項目

1 挨拶、返事	相手や場面に応じて、丁寧な言葉遣いで <b>挨拶、返事</b> ができる。
2 メモを取る	必要に応じて、 <b>メモ</b> を取りながら相手の話を聞くことができる。
3 正直に報告・謝罪	失敗したときや迷惑をかけたときに、正直に <b>報告</b> したり、 <b>謝罪</b> したりことができる。
4 感謝を伝える	自分から、相手に <b>感謝</b> の気持ちを伝えることができる。
5 協力できる	グループの一員として、 <b>協力</b> して一つの作業を行うことができる。
6 相談できる	困ったことや分からないことがあったときに、誰かに <b>相談</b> できる。
7 電話で用件	必要なときに、 <b>電話</b> で自分の用件を伝えることができる。
8 休憩時間に会話	<b>休憩時間</b> に、同僚と <b>会話</b> をして過ごすことができる。
9 SNSのトラブル	<b>SNS</b> (Twitter、Facebook、LINEなど)に関するトラブルを起こさずに活用できる。

#### ④ 仕事への意欲・自己理解面に関すること



1 働く意欲	社会で働くことに対して <b>意欲</b> がある。
2 周囲の協力	保護者や友人、関係機関からの励ましや <b>協力が得られる</b> 環境にある。
3 やりたいことや夢	お金を貯めて、 <b>やりたいことや夢</b> がある。
4 最後までやり通す	与えられた作業や当番などは、 <b>最後までやり通す</b> 。
5 口頭指示の理解	作業内容について、 <b>口頭での指示</b> が理解できる。
6 作業能力を理解	自分の <b>作業能力</b> を理解している。
7 得意不得意を理解	自分の <b>得意</b> なことや <b>不得意</b> なことを理解している。
8 素直に聞き入れる	仕事の間違いを指摘されたときに、 <b>素直に聞き入れる</b> ことができる。
9 ストレスに強い	<b>ストレス</b> に強い(ストレスを感じたときの、自分なりの対処法をもっている)。